

お

第120号 2026年4月発行

放送大学 大分学習センター

TEL 0977-67-1191/FAX 0977-67-1193

HP <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/oita/>

〒874-8501 別府市北石垣82 別府大学39号館2階



題字：初代所長 竹屋 芳昭



就任のご挨拶

大分学習センター所長 藤井 弘也

前大分学習センター所長越智義道先生の後任として、令和8年4月1日付けで所長に着任しました藤井弘也です。越智先生を始め歴代の所長の先生方のリーダーシップのもと、放送大学で学ばれる学生の皆さんの支援のための大分の拠点として運営されてきたこのセンターが、より皆様に親しまれ、活用される学びの場として機能するよう、センターの職員の方々、客員教員の方々とともに、近隣の大学の連携協力も得ながら、尽力して参りたいと考えています。

私の専門分野は物理教育と情報教育です。前職が教員養成学部であったことから、広く教育および教員としての資質に関わる指導を行ってきました。教員養成学部の教員はその学部の特性から広い専門分野の先生方と共に仕事をするため、広範囲の知識とコミュニケーション能力を求められます。大分県の教育基盤を支える人材を輩出することを期待され、それに応えるべく学生教育を行ってきました。このような経験を生かし、皆さんの知的好奇心と学ぶ意欲を支えるお手伝いができればと考えています。

さて、放送大学は昭和58（1983）年4月に設立されてから、令和7年に40周年を迎え、令和6年には大分学習センターが学生の受け入れを開始してから30年目を迎えました。この間、幅広い年齢層の多様な学生の皆さんの学びを、面接授業やカフェあるいはサークル活動での学生同士あるいは教員や職員との交流という形で支えることを心がけてまいりました。

場所、時間、年齢にとらわれず、幅広く知見を深めたいという人々のために開かれた学び場、放送大学では、テレビ・ラジオ、インターネット配信を中心に多くの開講科目を備え、そこで学ぶ皆さんの興味や関心あるいは資格取得のために、求められる知識・技術の修得の機会を提供しています。一方で、他大学とは異なる学習形態であるがために生じる学びを継続することの困難さを感じられることもあろうかと思えます。学習センターはそのような放送大学の学生の皆さんがつながり、時に悩みや苦しみを共有しつつ、ともに学び成長することの喜びを感じる場を提供しております。ぜひ、積極的に学習センターを活用いただいて、放送大学での学びをより実り多いものにしていただきたいと思います。冒頭に申し上げましたように、私どもセンターの教職員が全力でサポートさせていただきます。

Contents 「目次」

大分学習センター所長からのメッセージ

「就任のご挨拶」	1
学位記授与式・入学者の集いのご報告	2・3
退任する教職員からのメッセージ	4
新所長のご紹介	5
教務からのお知らせ	6～8

完全キャッシュレス化について／

2026年度学生行事年間スケジュール	9
学生行事のご報告(2025年度第2学期実施分)	10
サークル紹介	9
今後の予定(4月～9月)	12

2025年度第2学期学位記授与式のご報告

ご卒業おめでとうございます



謝 辞

今日は、学位記授与式を執り行っていただき、ありがとうございます。

コロナの関係で、単位認定試験の方式が2度変更されたこともあり、最近、放送大学以外のメディアに接していても、大学の勉強で習った知識が出てきたり、(温泉の掘削方法の違い)面接授業で地獄めぐりに山地獄以外にはその時初めて行きました。そして、日田市天ヶ瀬や佐賀に行ったりもしました。その天ヶ瀬に行った「大分の災害と防災」の授業では、大分大学の鶴成先生が、「防災と河川改修の両立は、難しい」みたいなことを言ったのは覚えています。それと、佐賀の面接授業では、vtubeが使う機器のmocopi (モコピ) の体験もしました。

そして、100単位以上をとってきました。そのために努力してきました。これから、困難がまちうけるかもしれませんが、それぞれの道は違いますが、がんばります。これからも我々を応援してください。先生方、大分学習センターの皆さん、ありがとうございました。

2026年3月28日 若林 智之

卒業生コース内訳

教養学部

生活と福祉コース	……	5名
心理と教育コース	……	4名
社会と産業コース	……	3名
人間と文化コース	……	1名
情報コース	……	2名
自然と環境コース	……	1名

計 16名



卒業生からのメッセージ



平成22（2010）年10月の入学以来15年半、沖縄・鹿児島・大分の3つの学習センターにお世話になり、5度目の卒業を迎えることができました。その間には、大学院修士課程を修了し、認定心理士や学芸員の資格も取得しました。その学びを仕事に活かせたことは、大きな喜びです。現在は、定年再雇用後の年金生活に入っておりますが、ChatGPTをはじめとする生成AIの台頭を目の当たりにし、自ら学び、思考し続けることの重要性を改めて痛感しています。次は6度目の卒業（生活と福祉コース）を目指し、新たな一步を踏み出したいと思えます。

(情報コース・岩辻 好夫・男性・60代)



卒業するというよりは新たな学びを始める、と言った方が適切かもしれません。衰えるほどに新たに知識を得ることでそれを埋めよう、としながらも、なかなか埋まらない現実と一緒に1年1年を重ねていきたいと思えます。

(自然と環境コース・サンジョペーゼ・女性・70代)



2022年秋に入学、3年半かけて一旦卒業です。カフェや面接授業での出会いの中で、「柔らかな関係」がとても心地よく、学ぶことで何歳になっても人は変わることができると実感した日々でした。ありがとうございました。

(心理と教育コース・加藤 聖紀・女性・60代)



令和4年に入学し、今年度卒業となりました。大人になって学びたい気持ちが湧いた時、仕事、家庭、勉強の両立をしながら履修できる環境が放送大学にはありました。最後まで楽しく学ぶことができました。4月からは新たに専門学校へ進学します。本当にありがとうございました。

(心理と教育コース・佐藤 梢・女性・40代)



大学を卒業することが夢でした。今、その夢が実現し、大変嬉しい気持ちです。子育てをしながらの学習は正直苦しい時もありました。しかし、諦めずに続けていけば夢は叶うんだということを放送大学で学びました。感謝!

(生活と福祉コース・内田 一恵・女性・50代)



興味がある科目を科目履修生として、学習しているうちに、いつの間にか単位が増えていき、全科履修しました。面白かったので、これから他コースの履修か修士課程か検討中です。

(人間と文化コース・fudge・男性・60代)



卒業を迎えました。大変でした。いろんな講師の授業が受けられてよかったです。面接授業で県外に行けたのもよかったです。先生たちにはお世話になりました。ありがとうございました。

(社会と産業コース・若林 智之・男性・30代)



平成24年4月に生涯学習として入学し、今年度で全コースをクリアし卒業することになりました。もちろん家族の理解と応援だけでなく、センター職員、教授やサークルの仲間達に感謝です。今後も大学行事参加の際は宜しくお願ひします。

(情報コース・首藤 和壽・男性・70代)

入学者の集い

同じく28日に入学者の集いが行われました。今回は39名の方にご参加いただきました。これから、日々の学びを積み重ね、実りある学生生活をお過ごしください。



退任する教職員からのメッセージ



退任のご挨拶

所長 越智 義道

経験でした。そのため、センター勤務の職員の方々を支えられながらの管理・運営の船出でしたが、カフェや面接授業あるいは学習相談などで学生の皆さんとお話をさせていただくうちに、放送大学の目指す理念や方向性などの意義や意味がそれなりに理解できてきた気がしています。とりわけ感銘を受けたことは学生の皆さんの学ぶことへの意欲と取り組みに対する熱意でした。これまでの若い学生中心の教育機関での教員生活の中で感じていた学生の学びに対するエネルギーを凌駕しそうな熱く・エネルギッシュな本センターの学生の皆さんの姿を見るにつけ、つくづく学びに年齢は関係ないものだと思います。

所長として勤務を始め、少し様子が分かり始めてから気になったことの一つが、本センターでの卒業研究着手者数の低迷の状況でした。着任以前は5名程度の方が卒業研究に取り組みられることも珍しくなかったようですが、私の在任期間の2年間ではそれぞれ1名ずつでした。コロナ禍を経て、オンラインでの卒業研究指導が珍しくなくなり、指導教員の対応の仕方が変化することもその要因と思われませんが、放送大学の卒業研究では本部の専任教員の先生方が指導教員になることを基本としています。このため、卒業研究着手のために、その申請段階で研究計画書を中心に綿密な審査が行われます。十分に準備ができていると判断された計画書でなければ卒業研究にはつながりません。卒業研究は他の授業などで行われる受動的な知識の獲得とは異なり、これまでになかった新たな智慧の創造に関わる大事な知的活動なので、多くの学生の皆さんに経験してもらいたいと考えています。ただ、放送大学でそれを行うためには、学生の皆さん自身で、テーマを定め、問題を認識し、そのことについて既に知られている知見を確認し、それを踏まえて新たな知識創造のための切り口を模索するなどの事前の準備の上で研究計画書を書くことが必要です。卒業研究のガイダンスが毎年6月頃に行われますが、申請書の提出は8月になっています。ガイダンスを聞いてからテーマを考えこれらの準備をするのではとても8月の提出には間に合いません。特に、既に知られている知見の確認は、それ自体時間のかかる作業ですし、新たにいろんな概念や考え方についての勉強が求められることもよくあります。是非、卒業研究の申請をする年より前の時点で、ガイダンスの他、本センターで行われる卒業研究に関わる構想発表会、中間発表会や最終報告会に参加して、卒業研究の様子を知って、早めに準備に取り掛かってもらいたいと思います。実は本年度、2026年度の卒業研究実施について本センターから5件の申請が審査をパスすることができています。この中の数名については私のところに申請の準備段階で相談に来てくれましたが、この方々については、ご自身の体験やご自身の職場での実践を通じて以前より問題意識を持たれていて、過去の知見についての資料収集や既存の知識体系の理解などの準備がある程度までできている状態で相談に来られている状況でした。やはり、こういった知識の積み上げや準備が放送大学での卒業研究の前段階で求められることを学生の皆さんに知っておいていただき、早めに準備をしておいていただくようお願いしたいと思います。また、これは卒業研究だけにとどまらず、大学院での全履修生としての学びの際にも求められることとなります。卒業研究や大学院での学位取得をお考えの学生の皆さんは、今すぐにも研究計画書の作成の準備に取りかかってみてください。その際の助言・アドバイスについては、私の後任の所長の先生、客員教員の先生方が親身になって対応してくれますので是非学習相談など積極的にご活用ください。

本センター退任後の4月からは統計数理研究所の教員として、現在国を挙げて推進している高等教育機関での数理・データサイエンス教育について、その教育現場に立つ教員に統計的素養をしっかりと身につけてもらうための人材育成プロジェクトに参画することになりました。ただ、育成対象の先生方は全国に散らばっておられるので、オンライン中心の業務となるため、大分には引き続き居住することになります。近隣のどこかで皆さんにお会いすることもあるかもしれませんが、その折には是非お声がけください。

在職中、多くの方々に支えていただきました。センターの職員の方々に、客員教員の方々に、面接授業を担当いただいた先生方、放送大学の本部の教員、職員の方々に、母校校別府大学の方々に、そして、いつも元気をくださった学生の皆さんのご支援に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



鈴木 雄清 先生

ができました。『ヴェニス商人』でグラシアーノが "All things that are, are with more spirit chased than enjoy' d." と語ったように、学習の喜びは、何かを学びたいと思ってそれを追い求め、わからないことがわかるようになっていく過程にあるのだと、改めて感じました。最後に、至らぬ点もあったかと存じますが、お世話になりました皆さまに深く感謝申し上げます。

放送大学には、豊かな社会経験や多様なスキルをお持ちの方々も含め、幅広い年齢層の方々が集い、熱意をもって学んでおられます。放送授業をはじめ、面接授業や学習センターでのカフェ、サークル活動を通じて学びの共同体が育まれ、そのなかで研鑽を重ねておられる皆さまの姿に接することができたことは、私にとってかけがえのない経験となりました。また、職員の方々の温かく手厚いサポートにも感銘を受けました。

学習の動機づけや学習者中心の学びを主な研究関心としてきた者として、放送大学での経験は、その大切さを実感する日々でした。カフェでは、動画編集、3Dモデル作成、生成AIの活用など、私も学び手として皆さまとともに考え、挑戦すること

経理担当
友成 俊郎

「本気ですれば大抵のことはできる。本気ですれば何でも面白い。本気でしていると誰かが助けてくれる。」という後藤静香の名言が大好きです。

今までも・これからも、本気で取り組む皆さんを応援します。

大分学習センターでの4年間、お世話になりました。ありがとうございました。

2026

新カフェ、始動!

ふじいひろなり
この4月から新しく始まる **藤井弘也所長カフェ** をご紹介します。

テーマ 科学は難しい? 見て楽しみ「わかる」を体感する

～藤井所長よりご案内のメッセージです～

「科学は生活を豊かにしてくれるけど原理は難しい。」「小中学校では理科は面白かったけど、高校であきらめた。」という声を聞きます。

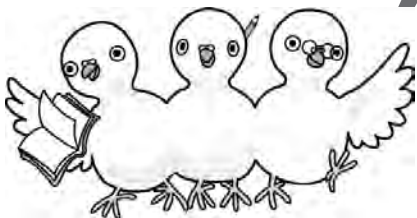
科学の面白さは、目に見えるふしぎな現象に対するなぜだろうという知的欲求が満たされるところにあります。数式や記号を使わず、その原理を解き明かし、「だったらあれはどうしてだろう」とそのことから生み出される新たな疑問をみなさんと一緒に語り合えたらと思っています。

藤井所長カフェは第3水曜日14:00～16:00
初回は4月15日です。
皆様のご参加をお待ちしています。



藤井所長の専門は「物理」ですが、パソコンに大変詳しく初歩となる操作やなぜそのような仕組みで動くのかという基礎的なことはもちろん、ハードウェアの問題や急なシステムトラブルの解決まで幅広く相談することができます。また、教員養成という「学校の先生の先生」だった経験を基に、学びに向かう力をサポートする相談もできる範囲で受け付けます。

専門知識に裏打ちされた確かな技術と、現場に関わってきたからこそその指導力で、皆様の学習を強力にバックアップします。どうぞお申し込みください。



所長学習相談は随時受付!
相談したい内容とともに
ご希望の日時もお知らせください。
学習相談担当が所長へ繋がります。

所長学習相談を
受けてみませんか

面接授業(追加登録)について

科目登録決定後、空席のある科目については、追加登録受付期間中に科目の追加登録をすることができます。この機会を活かして、ぜひ面接授業にご参加ください。追加申請登録は、開設する学習センターごとに受付を行います。他の学習センターの開設科目の追加登録はできません。それぞれの学習センターへ申請してください。

空席状況の発表 4月17日(金) 15時

事前申請受付 4月17日(金) 15時～4月22日(水) 13時10分

先着申請受付 4月23日(木) 15時～

※事前申請受付で満席とならなかった科目のみ、原則として開講日7日前まで先着順で受付

☆事前申請受付について☆

■申請方法【4月17日(金) 15時～4月22日(水) 13時10分】

A: Googleフォームから申請

各学習センターのウェブサイトの「お知らせ」から、GoogleフォームのURLをクリックして、必要な項目を入力してください。

B: 学習センター窓口で申請

開所時間を確認の上、追加登録申請書をご持参ください。

※追加登録申請書を郵送することも可能ですが、その場合は4月22日(水) 午前必着です。昨今の郵送事情から配送が遅れることが予想されますので、Googleフォームからの申請を強くお勧めします。

■当選科目を連絡【4月23日(木)】

学習センターからキャンパスメール(学生番号@campus.ouj.ac.jp)へ抽選結果をお知らせします。キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください。なお、空席枠以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。

■授業料納入【4月28日(火) 15時まで】

当選した科目がある方は、抽選結果とは別に、授業料決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、クレジットカード決済・コード決済・コンビニ決済により、授業料・事務手数料(1科目につき200円)を納入してください。授業料納入の確認ができましたら、手続き完了を伝えるメールをキャンパスメールへ送信します。

☆先着申請受付について☆

事前申請で満席とならなかった科目については、空席状況はシステムWAKABAでリアルタイムに確認できます。原則として開講日の7日前まで先着順で追加登録を受け付けます。

●空席確認 4月23日(木) 15時以降随時

放送大学トップページ → [在学生\(WAKABA\)](#) をクリック → システムWAKABAへログイン
→ [教務情報](#) → [科目登録申請](#) → [空席照会](#) をクリック → 希望の科目を検索

申請・納入方法等について

(こちらでは大分学習センターの申請方法を記載しています。詳しくは開設する学習センターのウェブサイトでご確認ください。)

A: Googleフォーム

- ①大分学習センターのウェブサイト「お知らせ」から、GoogleフォームのURLをクリックして、必要な項目を入力してください。
- ②申請受理のお知らせと、登録可能であれば授業料決済用URLがキャンパスメールへ届きます。
- ③授業料決済用URLから、授業料・事務手数料(1科目につき200円)を納入してください。
※支払方法は、クレジットカード決済・コード決済・コンビニ決済となります。

④授業料等の納入が確認できましたら、手続き完了を伝えるメールをキャンパスメールへ送信します。

手続き完了のメールをもって、科目登録決定通知といたします。

※お支払い期限は授業料決済用URL送付から5日後15時までとなります。ただし、追加登録受付期限日（原則として開講日の7日前まで）の間際に申請された場合、お支払い期限が短くなりますのであらかじめご了承ください。

B：大分学習センター窓口

①開所日時を確認の上、追加登録申請書をご持参ください。

②追加登録の有無を職員が確認します。

③登録可能であれば、授業料・事務手数料（1科目につき200円）を決済端末でお支払いください。

※決済端末では、カード決済・電子マネー・コード決済が可能です。

④支払い完了後、面接授業科目追加登録決定通知書をお渡しいたします。

通信指導について



注意 通信指導問題を提出して合格しないと単位認定試験は受験できません。

提出期間

Web提出：5月7日(木)10時～5月27日(水)17時

郵送提出※：5月13日(水)～5月27日(水)大学本部必着

※郵送提出科目、Web通信指導による提出が困難な方（要申請）に限ります。

Web通信指導お試し版を
公開しています

- ・お試し版で、ログインから解答提出までの操作の流れを体験できます。
- ・提出期間前までに、必ずお試し版を操作しておいてください。

単位認定試験について

1. 試験日程

(Web受験方式) 択一式科目 7月14日(火)9:00～7月22日(水)17:00

記述式・併用式科目 7月14日(火)9:00～7月18日(土)17:00

(郵送受験方式) すべての出題形式 7月14日(火)～7月18日(土)《必着》

2. 実施方法

Web受験方式

- ・インターネットを通じ「Web単位認定試験システム」にアクセスして受験します。
- ・試験期間中は自宅等から24時間いつでも受験できます。
- ・1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)
- ・出題形式は「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に記載しています。

択一問題 選択肢をクリックすることで解答します。

記述式問題 解答記入欄に文字入力することで解答します。

郵送受験方式

※「正多面体と素数('21)」「日本美術史の近代とその外部('18)」「量子化学('19)」「行政学講説('24)」の4科目のみ、郵送試験で実施します。

- ・7月上旬ごろに大学本部から送付される問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。
- ・試験時間の制限は行いません。提出期限内に解答を作成し、提出してください。

3. Web単位認定試験体験版について

実際に提出・受験で使用するシステム操作を体験していただける「Web単位認定試験体験版」を公開しています。解答提出までの操作方法や、ご自身の受験環境での動作について必ずあらかじめご確認ください。不明点などありましたら、大分学習センターへお問い合わせください。操作体験のご案内も行っています。

システムWAKABA→学内リンク→Web単位認定試験→科目一覧「Web単位認定試験体験版」

4. 受験票について



重要

2026年度から「単位認定試験(受験票)」の郵送は、原則として廃止となります。(ただし、学習センター等で受験する科目がある場合は、引き続き受験票を郵送します。)

受験可能な科目は、システムWAKABA「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」からご確認ください。

【システムWAKABAでの確認方法】

- ①TOP画面で「教務情報」をクリックします。
- ②「単位認定試験時間割照会(学生用)」をクリックします。
- ③「開講年度」「開講学期」を選択し、「検索」をクリックします。
- ④当該学期の履修科目一覧が表示されます。「通信指導合否」が「合格」となっている科目が受験可能な科目です。
- ⑤紙面でも確認したい場合は、「受験票出力(期末試験)」からダウンロードし、印刷してください。



QRコードから、
画像付きで確認
できます。

5. 単位認定試験期間中の大分学習センターの利用について

- ・カフェ、学習相談、サークルはお休みです。
- ・図書室内での受験は出来ませんが学習は可能です。
- ・学生控室にあるテレビは視聴できません。
- ・試験を行っている教室もあります。お静かにご利用ください。

2026年度第2学期の科目登録等について

科目登録申請・継続入学出願の際は、各要項や案内および『学生生活の栞』を必ずお読みください。
【注意】2026年度から『学生生活の栞』の冊子配布はありません。Web上でご確認ください。

★2026年10月以降も学籍が続く方(科目登録申請の手続き)

システムWAKABAから手続き	8月15日(土)9時~8月31日(月)24時
郵送で手続き(科目登録申請要項)	8月15日(土)~8月30日(日)【私書箱必着】

※『科目登録申請要項』が、大学本部より7月中旬頃より随時発送されます。科目登録申請の8日前になっても関係資料が到着しない場合は、学生サポートセンター等(TEL:043-276-5111)にご連絡ください。

★2026年9月で学籍が切れる方(継続入学の出願手続き)

システムWAKABAから手続き	第1回受付	6月10日(水)9時~8月31日(月)24時
	第2回受付	9月1日(火)0時~9月9日(水)17時
郵送で手続き(出願票他提出書類セット)	第1回受付	6月10日(水)~8月31日(月)【私書箱必着】
	第2回受付	9月1日(火)~9月9日(水)【私書箱必着】

※卒業もしくは在学期間が満了となる方には、継続入学のご案内が7月中旬頃に随時発送されます。
(集団入学または共済組合・事業団を利用して入学した方および自主退学者を除く)

注意

継続入学で入学学期当初から面接授業を登録したい方は、期間内(8月15日9時~8月31日24時)に、システムWAKABAから出願してください。
※面接授業だけの出願はできません。あわせて放送授業・オンライン授業1科目以上の登録が必要です。

完全キャッシュレス化のお知らせ



2026年4月から 「キャッシュレス決済」になります。



前号でお知らせした、キャッシュレス決済について、2026年4月より本格始動いたします。つきましては、現金（現金書留、郵便小為替を含む）の取り扱いは、終了させていただきます。詳しくは窓口にお尋ねください。

2026年度学生行事予定表

日付	内容
4/29(水・祝) 昭和の日	自然探勝と食味の会
6/6(土)	卒業研究構想発表会
	卒業研究ガイダンス
	修士全科ガイダンス
7/5(日)	ボウリング大会
7/25(土)	納涼会（ランチ会）
9/7(月)	ゴルフ大会
9/12(土)	卒業研究中間発表会
9/26(土)	学位記授与式
	入学者の集い
10/26(月)	テニス大会
11/23(月・祝) 勤労感謝の日	学生研修旅行
12/5(土)	明日を語る交流の集い(忘年会)
2/13(土)	卒業研究最終発表会
3/1(月)	グラウンドゴルフ大会
3/8(月)	ゴルフ大会
3/27(土)	学位記授与式
	入学者の集い



楽しい行事が盛りだくさん！
皆さまのご参加お待ちしております！



学生行事のご報告(2025年度第2学期実施分)



テニス大会 (11/3)

湯布院総合運動場テニスコートで、学生・教職員12名が参加しテニス大会を開催しました。当日は強風が吹き、気温も低い厳しいコンディションでしたが、参加者は互いに声を掛け合いながら、最後まで全力でプレーしていました。

学生研修旅行 (11/23)

下関市・門司区方面の歴史や文化に触れることを目的として総勢38名で日帰り研修旅行を実施しました。カモンワープでは、下関ならではの本場のふく料理を堪能し、隣接している唐戸市場では活気ある雰囲気の中で買い物を楽しむことができました。さらに関門海峡ミュージアムでは、壮大な海峡の歴史や文化を学ぶ貴重な体験ができました。



明日を語る交流の集い(忘年会) (12/6)

大分市の「和食ダイニング牧」にて忘年会を開催しました。学生・教職員あわせて22名が参加し、お料理を囲みながら交流を深めました。会場は終始和気あいあいとした雰囲気、普段関わりの少ないメンバー同士の会話も生まれ、有意義な親睦の機会となりました。

卒業研究最終発表会 (2/14)

今年度の卒研を締めくくる最終発表会。履修学生は無事に報告書を提出し3月に卒業となりました。おめでとうございます!卒研1年間お疲れ様でした!
そして2026年度4月から履修開始となる皆さんこれから頑張ってくださいませ!



グラウンドゴルフ大会 (3/2)

今大会は初心者もいる中、先輩たちがアドバイスをしてくれ楽しくプレーできました。ホールインワンも続出しましたが、なんと今回の優勝者は初参加の学生さんでした。優勝とホールインワン賞のW受賞!おめでとうございます🍷

ゴルフ大会 (3/9)

第48回放送大学親睦ゴルフ大会が別府の森ゴルフ倶楽部でおこなわれました。今回も総勢16名と多くの方に参加いただき、天候にも恵まれる中、無事に開催できました。次回は秋大会、9月7日に開催予定です。興味のある方は是非ご参加ください。



サークル紹介

大分学習センターでは現在4つの公認サークルが活動しています。
気になるサークルがございましたら、まずはお気軽にご参加ください。
お待ちしております！

WELCOME



パソコンサークル

■ 毎月第4木曜日 13時～15時



これからの時代、スマホやPCの重要性が増しています。
勉学のほかに生活や災害対応の場面を設定したテーマなど
会員同士で親睦を深めながら、パソコンのスキル向上
を目指しています。



Oita English Speaking Society

■ 火曜日 13時～16時

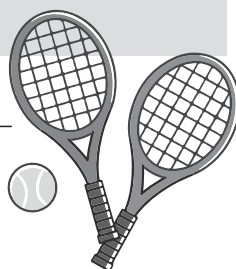
英語学習を通して、英語能力の向上を目指すとともに、異
文化コミュニケーションに配慮した自己表現とコミュニ
ケーション力を養い、会員同士の親睦をはかっています。



テニスサークル

■ 毎週木曜15時～

毎週木曜日に、由布市の中洲賀グラウ
ンドテニスコートで活動しています。
親睦のためのセンター合同テニス大会
や食事会も実施しています。



この指とまれの会

- ・短歌の会 奇数月に1回
 - ・心理グループの会 毎月1回
- (不定期・新規の活動は随時お知らせします)

やってみたいと思うことを試す機会を提供するサークル
です。現在「心理グループの会」「短歌の会」「多文化
に触れる会」「フラダンスの会」などが活動中です。同
窓会と協力して別府大学繚垣祭にも参加しています。



「大分学習センター利用の手引き」は、HPにアップしておりますので各自印刷してご利用下さい。

今後の予定 (4月～9月)

※日程は変更になる場合があります。最新の情報は学習センター掲示板、ウェブサイトにてご確認ください。また、お気軽に電話ください。
 ■ 塗りつぶしは閉所日です。

4月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- 17日 面接授業空席発表・事前申請開始15:00～
- 18・19日 面接授業「心理学実験1」/面接授業「大分の防災と減災」
- 23日 面接授業先着申請開始15:00～
- 25・26日 面接授業「大分方言の追究」/面接授業「読み聞かせのための音声表現法」
- 29日 自然探勝と食味の会

5月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 2日 臨時閉所日
- 7日 通信指導提出期間開始 (WEB10:00～)
- 13日 通信指導提出期間開始 (郵送)
- 16・17日 面接授業「はじめて学ぶ香りの科学」/面接授業「東洋医学・鍼灸と食養生」
- 23・24日 面接授業「生成AIの活用」/面接授業「インバウンドと地方観光の可能性」
- 27日 通信指導提出締切 (郵送必着 / WEB17:00迄)
- 29・30日 面接授業「やさしい物語で学ぶ英語の基礎」/面接授業「記憶と脳」

6月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- 6日 卒業研究構想発表会/卒業研究ガイダンス/修士全科ガイダンス
- 13・14日 面接授業「心理学実験3」/面接授業「食中毒と食品衛生」
- 20・21日 面接授業「地域に学ぶ生物多様性」

7月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 5日 ボウリング大会
- 14～22日 単位認定試験(学部・大学院)
- 18日 臨時閉所日
- 25日 納涼会(ランチ会)

8月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

12～15日 臨時閉所日

9月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- 7日 ゴルフ大会
- 12日 卒業研究中間発表会
- 19日 臨時閉所日
- 26日 学位記授与式・入学者の集い